

公益社団法人日本ハング・パラグライディング連盟 役員選任「立候補意思表明書」

2025年 5月 7日 氏名 廣川 靖晃

【JHF 活動履歴】

Jリーグ参戦

パラグライディング世界選手権へ日本代表選手として複数回参戦

2018年アジアゲームインドネシア大会に日本代表選手として参戦 金メダル獲得

【JHF 定款への理解】(どれかひとつを選択してください)

熟知している ある程度理解している 一通り目を通した これから目を通す

【立候補意思表明】公益社団法人としての JHF の活動に関するご自身の考え。

その際に下記2点を含めて下さい。

(1)今後の JHF が活動していくべきと考える事

(2)ご自分が役員として実践していきたい事

公益社団法人 日本ハング・パラグライディング連盟(JHF)の外部理事立候補にあたり、私の考えを以下に示します。

私はパラグライダーというスポーツに情熱を注ぎ、その魅力を多くの人々と分かち合ってきました。パラグライダーは自然との調和、技術の習得、そして自分自身への挑戦を提供してくれる素晴らしいスポーツです。この魅力を次世代へ引き継ぎ、より多くの人が安全に楽しめる環境を整えたいと考えています。

JHF には、このスポーツの安全な普及と次世代への継承が求められています。特に若い世代がこのスポーツに触れられるよう、全国での体験会や安全教育の拡充、地域コミュニティとの連携が重要です。また、国際的な交流を推進し、世界基準の技術や知識を取り入れ、国内の発展にも寄与したいと考えています。

私が役員として実践したいのは、次世代の育成、安全教育の強化、地域との連携です。若年層向けの体験イベントの開催、最新技術の学習機会の提供、地域と協力した体験会や大会の実施を通じて、パラグライダーの魅力を広めています。

まずは外部理事として現状の JHF が行っていることを把握し、今後どのように実践していくか見極めたいと考えています。

JHF の役員として、このスポーツの未来を支え、次世代の育成と普及に尽力したいと考えています。皆様のご支援をどうぞよろしくお願ひいたします。

※この立候補意思表明書は JHF ホームページに掲載し一般にも公開されます。

文字数制限はありません、また必要に応じて用紙を増やして下さい。